

HABUDAS2025

令和7年3月発行

編集・発行

ハブ対策推進協議会

事務局：名瀬保健所衛生・環境室

奄美市名瀬永田町17-3

TEL(0997)52-5411

◎令和6年 ハブ咬傷者数 **48名**

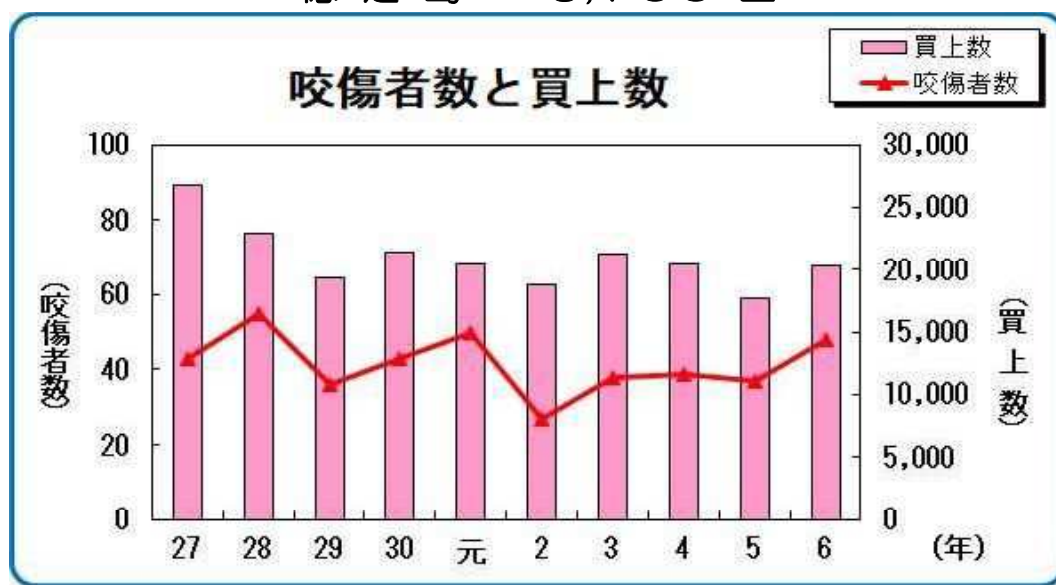
奄美大島 20名

徳之島 28名

◎令和6年 ハブ買上数 **20,245匹**

奄美大島 11,490匹

徳之島 8,755匹



《奄美大島・徳之島の蛇について》

奄美大島・徳之島には9種類の蛇が生息しています。

そのうち毒蛇は、ハブ、ヒメハブ、ガラスヒバア、ヒャン（奄美大島のみ）、ハイ（徳之島のみ）の5種類、無毒蛇はアカマタ（マッタブ）、アマミアオヘビ、アマミタカチホヘビ、メクラヘビの4種類です。

なかでもハブは最大の蛇で、その色から金ハブ、銀ハブ、黒ハブ、赤ハブなどと呼ばれていますが、黒ハブや赤ハブは滅多に見かけません。

ハブの毒は出血毒で、咬められると激痛と腫れが広がり、筋肉が溶かされて、ひどい場合は死亡することがあります。



金ハブ



銀ハブ



ヒメハブ

クサリヘビ科
マムシ亜科
ハブ属
出血毒



ガラスヒバア

ナミヘビ科
ヒバカリ属
出血毒



ヒャン



ハイ

コブラ科
ワモンベニ
ヘビ属
神経毒

《ハブの生態について》

クサリヘビ科マムシ亜科ハブ属の毒ヘビで、奄美群島では、奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島及び徳之島に生息しています。

ハブは気温が18℃～30℃（特に24℃前後）が最も活動しやすく、一年の中では、4月から6月と9月から10月が活動の盛んな時期になります。

直射日光に弱く、日光を避けて草木等の陰にいることが多いので、注意しましょう。

ハブの餌は80%以上が野ネズミで、他に鳥類やトカゲ、カエルなどを食べています。

S字形にした体を瞬間的に伸ばすことによって、相手に噛みつき、全長の3分の2の距離までが攻撃範囲となります。

ハブの毒は出血毒で、咬まれると激痛と腫れが広がり、筋肉が溶かされて、ひどい場合は死亡することがあります。

《ハブに咬まれないための7か条》

- ①道路の中央を歩く。
- ②不用意に草むらに入らない。
- ③夜は照明を持って歩く。
- ④ハブやネズミの隠れ場所になる家の周りの草や木の枝などを刈る。
- ⑤草むらに入るときは、長靴を履き、棒であらかじめ叩いてから進む。
また、ハブを見つけたら1.5メートル以上離れる。
- ⑥小屋などの戸を開けて入るときは、上下左右・頭上を確かめてから入る。
- ⑦草むらや川岸で作業するときは、つばの大きな帽子、厚手の長袖シャツ、革の手袋、脚はん、長靴を着用する。

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

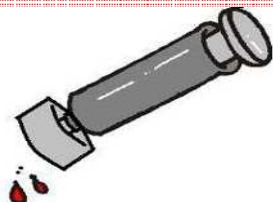


《もしもハブに咬まれたら!?!》

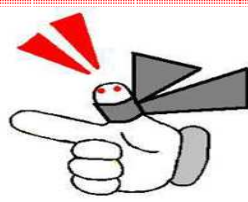
すぐに医療機関で治療を受けることが大切ですが、医療機関に着くまでの応急処置が咬傷の重症化を防ぐうえでも極めて重要です。



①身近にいる人に助けを求め、走ったりせず、**落ち着いて安静に。**



②傷口から血液と一緒に早く**携帯用吸出器**等で**ハブ毒を吸い出す。**



③毒が体内に広がるのを遅らせるため、傷口より心臓に近いところをタオルなどで**きつく縛る。**



④すぐに病院に行き、**医師の処置を受ける。**
※予め病院に電話連絡などしておけばハブ抗毒素などによる治療の準備が早くできます。

ハブに咬まれたときの医療機関一覧

令和7年1月1日現在

(市外局番0997) ※ハブ抗毒素を備蓄している医療機関一覧

奄美市(名瀬)			大和村			徳之島町		
県立大島病院	真名津町	52-3611	国民健康保険大和診療所	大棚	57-2053	宮上病院	亀津	82-0002
朝沼クリニック	石橋町	55-1555	宇検村			徳之島徳洲会病院	亀津	83-1100
つばたクリニック	久里町	57-7771	国民健康保険宇検診療所	湯湾	67-2030	徳之島診療所	亀津	83-2131
奄美中央病院	長浜町	52-6565	瀬戸内町			天城町		
名瀬徳洲会病院	朝日町	54-2222	瀬戸内徳洲会病院	古仁屋	73-1111	天城診療所	天城	85-3315
奄美市(笠利)			瀬戸内町へき地診療所	船津	72-3211	あまぎユイの里医療センター	天城	85-3080
笠利国民健康保険診療所	中金久	63-0011	龍郷町			伊仙町		
笠利病院	中金久	55-2222	竜郷中央クリニック	瀬留	62-2525	伊仙クリニック	伊仙	86-3030
記念クリニック奄美	節田	55-2271	肥後医院	赤尾木	62-3023			
奄美市(住用)			肥後診療所	秋名	62-4023			
住用国民健康保険診療所	西仲間	69-2620	みんなの診療所	中勝	62-5010			

携帯用吸出器の使い方

ハブ対策推進協議会では、一人でも毒の吸い出しが出来る「携帯用吸出器」の普及を図っています。島内の薬局等で購入することができ、手軽に扱いやすくなっています。

屋外で作業をされる場合など、携行することをお勧めします。



①咬まれた傷の大きさに合った形のカップを選び、筒先にしっかりと取り付ける。



②白いシリンダーをいっぱいに引き出し、カップを傷口に押し当てる。



③そのままシリンダーを最後まで押し入れ、カップ内に血液が溜まったら、シリンダーを引き血液を捨てる。

※ハチ毒を吸出すキットを使用



①から③までを**病院に着くまで続ける。**

《令和6年度ハブ咬傷予防対策ポスター最優秀賞受賞作品》

小学校低学年の部



★ 最優秀賞 ★

龍郷町立大勝小学校2年 沖島 光玲 さん

暗い夜をイメージして怖いハブを描きました。月の明かりやライトをつけたところにこだわりました。また、ハブなど、色とりどりに絵の具をつける事が難しかったです。

ハブは、獲物が捕まえやすいため夜に出やすいイメージがあります。

一生懸命描いた今回の作品をみて、夜はしっかりライトを持ってほしいし、ハブの毒で亡くなる人もいると思うので気をつけてほしいです

★ 優秀賞 ★

赤徳小 2年 四位 悠真 さん

★ 入 選 ★

笠利小 2年 日高 美波 さん

朝日小 1年 日岡 橙利 さん

馬根小 1年 木本 結子 さん

小学校中学年の部



★ 最優秀賞 ★

天城町立岡前小学校与名間分校4年 角川 悠晴 さん

金見のトゥッカが好きでよく行くけれど、木のトンネルはハブが出そうで、いつもゾクゾクしながら歩いているところをイメージして描きました。歩いているところを後ろから立体的にするのが難しかったです。

ハブは怖くてどこにでもいる生き物というイメージがあります。

草むらに入るときは、長くつを履いて棒を持って用心してほしいと思います。

★ 優秀賞 ★

亀津小 3年 白山 葵 さん

★ 入 選 ★

亀津小 4年 榮田 紗楽 さん

朝日小 3年 渡部 環那 さん

小宿小 3年 川寄 奏太郎 さん

小学校高学年の部



★ 最優秀賞 ★

徳之島町立母間小学校5年 池畑 海莉 さん

ハブは、木の上や草むらにしていると聞いたので、さまざまな場面を思い浮かべて描きました。ハブは色々な色があるので、それぞれ3種類の色に塗り分けました。

ハブは毒があって、危険な生き物というイメージがあります。

ハブは身近にひそんでいると思って注意してほしいです。観光で徳之島に来た人たちにも気をつけてほしいと思います。

★ 優秀賞 ★

岡前小 5年 豊島 竜愛 さん

★ 入 選 ★

奄美小 6年 友原 祿 さん

朝日小 6年 蘇畑 来優 さん

亀津小 6年 伊藤 蓮 さん

《コラム豆知識》
～ハブの攻撃動作について～

ハブは犬のように走ってきて人を咬むようなことはなく、待ち伏せて攻撃してきます。

頭部を軽く持ち上げて、全身をじりじりと小刻みに動かしているのが攻撃態勢で、最も危険なときです。攻撃はS字状に曲げた部分を伸ばして咬みついてくるので、全長の3分の2の距離までが攻撃範囲となります。

また、ハブはピット器官という赤外線センサーを頬部に持っていて、温度が高い物体が接近してくると反射的に咬みつくという習性を持っています。